

後世に継承



来訪者との交流を推進するため整備された歴史的建造物「信州屋」



歴史的建造物の保存とまちなみの景観を向上するため整備された「旧小幡藩武家屋敷松浦氏屋敷」



町指定史跡である「織田氏七代の墓」と周辺との良好な景観形成を図るため「織田公園」として整備



町の歴史的風致の中核をなす「雄川堰」の保存活用を図るため石積みを修繕

第1期計画で整備した主な事業

甘楽町歴史的風致維持向上計画 (第2期) 認定

甘楽町では、歴史的なまちなみや地域固有の伝統文化などをまちづくりの要素の一つとして活用するため、歴史まちづくり法による「甘楽町歴史的風致維持向上計画」を策定し、平成22年3月30日に国の認定を受け、計画に基づいた歴史的風致の維持および向上に関する事業に取り組んでいます。



認定証

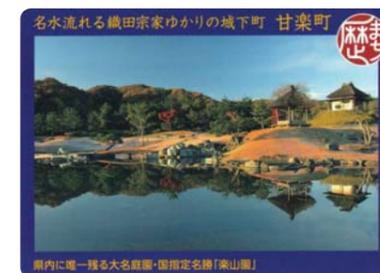
令和2年3月31日に認定となりました。
計画は右の5項目を中心に策定され、公園整備、道路整備、文化財の保存修理などを計画的に行います。

歴史まちづくり法とは

「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」の通称。歴史的なまちなみや伝統を反映した人々の活動などの「歴史的風致」を維持・向上させ、後世に継承を図っていく自治体を文部科学省・農林水産省・国土交通省が連携して支援を行います。4月1日時点において、全国81都市が認定されており、群馬県内においては、甘楽町、桐生市が認定を受けています。

好評！
歴まちカード配布中

人気の歴まちカードは役場本庁舎窓口、楽山園番所で配布しています。



県内に唯一残る大名邸園・園指定名勝「楽山園」

中心となる5項目

1. 雄川堰とそれにつながる歴史的風致



雄川堰と桜並木

2. 小幡八幡宮例大祭に見る歴史的風致



屋台後方のお囃子

3. こんにやく芋の生産に関わる歴史的風致



初夏のこんにやく芋畑風景

4. ちいじがき集落における歴史的風致



那須の獅子舞

5. 笹森稲荷神社例大祭に見る歴史的風致



山車巡行

ふるさとづくり寄附金

敬称略・公表希望の方のみ掲載しています。4月17日入金確認まで掲載。総合計254,574,078円

① 歴史を生かしたまちづくりに関する事業
累計合計 367人 16,387,000円

② 自然環境の保全に関する事業
累計合計 411人 19,160,555円

③ 健康増進および福祉の向上に関する事業
累計合計 248人 25,197,676円

④ 子育て支援に関する事業
累計合計 218人 11,828,400円

⑤ 産業の振興に関する事業
累計合計 175人 11,633,689円

⑥ 教育・文化・スポーツ活動の充実に関する事業
累計合計 375人 24,621,123円

⑦ 住民参加のまちづくりに関する事業
累計合計 1,432人 43,526,954円

⑧ その他目的達成のために町長が必要と認めた事業
累計合計 1,069人 97,742,966円

氏名	金額
株式会社登喜和製作所 (小幡)	3,000,000円



茂原町長に寄附金を手渡す
(株)登喜和製作所の金田トミ江社長

◎ 災害復興支援金
累計合計 307人 4,475,715円

善意に深く感謝し、広く皆さんにお知らせします

計画書は町ホームページでご覧いただけます→

■ 問合せ先 建設課都市計画係(内線421・422)

